

# としょかん つうしん 1月号



今月のテーマは「とくべつな日」です。皆さんのとくべつな日ってどんな時ですか？  
今回は、お誕生日や、新しい家族が増える日の絵本を集めてみました。



## 『おにいちゃんになるひ』

年少くらいから

ローラ・M・シェーファー 作 ジェシカ・ミザーヴ 絵  
垣内磯子 訳 フレーベル館

スパンサーは強くて元気な男の子。さるみたいにいふざけっこが大好きで、とらのように暴れん坊。でも今日のスパンサーはとてもやさしい男の子。だって今日はとくべつな日、おにいちゃんになったのですから！新しい家族を迎える喜びが伝わってくる絵本です。  
続編に『おにいちゃんだいすき』がありますよ。



## 『ぼく、お月さまとはなしたよ』

年中くらいから

フランク・アッシュ えとぶん  
山口文生 やく 評論社

お月さまに誕生日プレゼントをあげたくなったクマくん。お月さまの誕生日を聞こうと山の頂上で呼びかけるクマくんに、お月さまは、クマくんと同じ言葉を繰り返します。クマくんとお月さまのやりとりがほほえましく、好きな人に何かしてあげたい、そんな思いが伝わってくる絵本です。



## 『だってだってのおばあさん』

年長くらいから

佐野洋子 さく・え フレーベル館

「だってわたしはおばあさんだから。」が口ぐせの98さいのおばあさん。でも、お誕生日のろうそくを5本しか用意できなかったことから、「そう、わたしは5さい」と思い込むようになり…。誕生日がきっかけとなり、ためらっていたことに次々チャレンジするおばあさん。だんだん若返っていく姿に、うれしく元気な気持ちになる絵本です。

※対象は目安です。対象以外のお子さまでも楽しめます。

同様のもの、過去のものを取手市立図書館のホームページ上でも公開しています。

[おすすめえほん](#) [取手市立図書館](#)で検索